

栃身協たより

第 36 号

発行日 平成 31 年 1 月 1 日
発行所 栃木県身体障害者団体連絡協議会
宇都宮市若草 1-10-6
とちぎ福祉プラザ
障害者スポーツセンター内
☎・Fax 028 - 678 - 4401
E-mail info@tochi-shinkyō.org



新年のごあいさつ

栃木県身体障害者
団体連絡協議会会長
麦倉 仁 巳

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様はじめ関係者の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

さて、国では東京パラリンピックに向けて「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」が示され「心のバリアフリー」を推進しており、栃木県では障害者の日常生活や社会生活を総合的に支援する栃木県障害福祉計画（第 5 期）や栃木県障害児福祉計画（第 1 期）を策定され、障害者差別解消条例やヘルプマークと合わせて障害者が安心して生活できる環境がまた一步前進した感がいたします。

一方で、西日本豪雨や北海道地震等の自然災害や障害者雇用水増し問題等は私たちに課題を残した年でもありました。

また、3 年後の全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に向けて選手の育成強化やそ野拡大を推進しているところであり、障害者スポーツを介して障害者の社会参加と理解促進がさらに加速されることを期待しているところです。

栃身協も行政・関係団体と協働して県民福祉のつどいや県障害者スポーツ大会、障害者文化祭など障害への理解を県民にアピールしてきました。

今後も県からの委託事業である障害者のための社会参加支援事業や総合相談事業等を通じて、県内どの地域においても障害者が安心した生活が送れるよう努める所存です。

結びに、関係団体の益々のご発展と会員皆様のご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



年頭のごあいさつ

栃木県保健福祉部長
森 澤 隆

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

麦倉会長をはじめ、栃木県身体障害者団体連絡協議会の皆様には、日頃から本県の障害保健福祉行政の推進に御理解、御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、県では、栃木県障害者差別解消推進条例の規定に基づき、県民が障害者差別解消に適切に対応するための「道しるべ」として障害者差別対応指針を策定したほか、外見からは分かりにくい障害者への合理的配慮を促す「ヘルプマーク」を配布しております。今後も、関係団体や市町と連携しながら、障害及び障害者への理解の促進や合理的配慮の浸透、定着を図って参ります。

さらに「栃木県障害福祉計画（第 5 期）・栃木県障害児福祉計画（第 1 期）」が昨年 4 月からスタートしたことから、本計画に基づく障害福祉サービス等の計画的な整備を着実に進めているところです。

また、2022 年の第 22 回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」まであと 3 年となりました。本年は、「わかくさアリーナ」を拠点として選手の競技力向上をさらに推進していくほか、国体と統合した実行委員会を設立し、開催準備を本格化させて参ります。

今後とも、障害の有無に関わらず県民誰もが共に支え合う「共生社会とちぎ」の実現に向け、全力で取り組んで参りますので、貴会を始め関係団体の皆様のなお一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、貴会のますますの御発展と会員の皆様の御多幸、御活躍を祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。

第24回 栃木県民福祉のつどい

平成30（2018）年8月29日（水）に、第24回栃木県民福祉のつどいが宇都宮市文化会館大ホールにおいて開催されました。

この福祉のつどいは、県民の福祉に対する認識と理解をより一層深め、ふるさと「とちぎ」におけるノーマライゼーション社会の実現とソーシャル・インクルージョンの推進に寄与することを目的に開催されました。

大会は、第1部が式典で、栃木県知事表彰、県社会福祉協議会会長表彰ほか4団体による会長表彰が行われ、障害者関係では、栃木県知事表彰14名、栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰15名が受賞されました。

第2部では、ピアニスト・辻井伸行氏の母でTBSラジオパーソナリティの辻井いつ子氏が「明るく、楽しく、あきらめない生き方」と題して講演されました。



栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰受賞者

(敬称略)

☆自立更生者（8名）

丸田シズエ（宇都宮市）	渡辺 博之（宇都宮市）	亀山 行雄（足利市）
金敷 久男（真岡市）	高齋 嘉一（さくら市）	松本 一男（下野市）
和田 幸男（塩谷町）	羽石 政夫（那珂川町）	

☆更生援護功労者（7名）

大塚 文子（真岡市）	山口美代子（大田原市）	神原 静江（さくら市）
大島 淑江（上三川町）	須藤 清司（壬生町）	松本榮四郎（壬生町）
手塚 誠（塩谷町）		

栃木県障害者文化祭

カルフルとちぎ 2018こころのつどい

平成30（2018）年11月2日（金）、とちぎ福祉プラザ・障害者スポーツセンターをメイン会場に「カルフルとちぎ」が開催されました。県内障害者施設等による絵画・書・写真・工芸品の作品展示、手工芸品・パンなど製作品販売、合唱・合奏・ダンスなどの芸能発表、カラオケ大会、模擬店での野菜・焼きそば・カレーなどの販売、障害者スポーツのボッチャの体験会が催されました。従来2日間の開催でしたが1日開催となり、来場者は集中し大いに賑わいました。



栃木県障害者社会参加推進センターホームページの紹介 <http://www.tochi-shinkyō.org/>



会員以外にも広く参加を呼びかけたい講演会・研修会・旅行等の行事についてお知らせください。ホームページのイベント情報サイトに掲載します。電話・メール等で御連絡ください。

結婚相談所の登録者を募集しています

- 対 象 県内に在住し結婚を希望する20歳から60歳くらいまでの方
 費 用 無料
 その他 ・女性の登録者が少ないため、女性の方大歓迎です。
 ・関東各県での交流会にも参加できます。
 ・登録は、相談員と面談の上、所定の申込書2枚と写真2枚が必要です。

結婚相談以外の総合相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

※相談日時：毎週水・金・土曜日（年末年始・祝日は休みです）

午前10時～午後3時

TEL・FAX 028-623-6353

栃木県身体障害者総合相談所：栃木県身体障害者団体連絡協議会内

身体障害者総合相談所の相談現況（平成29年度）

1 月別相談件数

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	小計	合 計	
内 訳	男	13	13	10		3	9	19	72	51	29	22	18	259	411
	女	4	5	4	3	9	5	5	9	25	24	26	33	152	

2 相談内容別件数

相談内容	就 職	年 金	手 帳	施設入所	法 律	介 護	住 居	結 婚	その他	計
件 数	3			2		1		185	220	411

関東甲信越静ブロック合同「友愛の集い」の様子 （平成30年度）

各都県から参加者が集い、自己紹介の後、交流の時間をもちました。和気あいあいの内に、時間が足りなくなる程でした。

平成30年度は埼玉県で開催しましたが、今年は栃木県で開催します。結婚希望の皆さん、是非ご参加ください。

詳細が決まりましたら、ホームページ等でお知らせします。

